

中央労福協ニュース NEWS LETTER

労働者福祉中央協議会（中央労福協）

発行人 南部 美智代

No.182

〒101-0052

東京都千代田区神田小川町 3-8 中北ビル 5F

Tel. 03-3259-1287 URL <https://www.rofuku.net>

シンポジウム

「女性のひろば」Web版 生活困窮者支援を語る！

一般社団法人つくろい東京ファンド・メンバー
カフェ「潮の路」コーディネーター

小林 美穂子さん

心をよせ、心を痛める、何かをしたい、情報を拡散する。
その行為が広がり続ければ社会は変わる。

中央労福協は9月22日、第4回シンポジウム「女性のひろば」をWeb開催し、加盟団体、関係団体から113名が参加した。

今回は生活困窮者支援活動を行っている一般社団法人「つくろい東京ファンド」メンバー・カフェ「潮の路」コーディネーターの小林美穂子さんを招き、『生活困窮者支援の現場から』をテーマに「多様な視点で見る。コロナ禍での若者と女性の貧困」について講演を頂いた。

コロナ禍で緊急事態宣言が続く中、見えないウイルスにビビりながら町を走り回り、助けを求める人々と出会い、泣き、行政相手に闘い、落ち込み、仲間に励まされ活動を続ける小林さん。見えにくい若者の貧困や急増する女性の生活苦、行政の人権の軽視、日本の人権感覚の欠如、厳しすぎる福祉制度の実態を語った。

また、新型コロナウイルス流行の影響により団体間の交流がはかれない今、第2部リモート分散会ではブレイクアウトルーム機能を使い、グループでのディスカッションを体験。中央労福協の神津会長や南部事務局長、小林さんも参加し18組のグループが活発な意見交換を行った。

最後、各グループからの発表では、小林さんへの質問が活発に出され予定の時間を過ぎての終了となった。

No.182 Topics

- 2面 地域に一步踏み出す「行動」「参加」「発信」を
- 2面 「ともに運動する主体」労働組合と事業団体で手を取り合おう
- 3面 市民の見守りで子どもを守ろう～子ども虐待防止のために
- 3面 ブレイクアウトルームでリモート分散会
- 4面 ろうふくエール基金取り組みレポート：岩手労福協
- 5面 南部ブロックより YouTubeLIVE 配信にチャレンジ
- 5面 連載 71 散る桜、残る桜も散る桜
- 6面 2021 全国一斉奨学金に関する電話相談